

国語科学習のてびき

1. 先生からのメッセージ

国語 = 日本語 です。わたしたちが生活していくうえで、基本となる「ことば」を学ぶのが国語といえます。

国語科では、いわゆる「読み書き」だけではなく、相手の話を正しく聞き取る「聞く」ことや、自分の考えを言葉で伝える「話す」こと、そのために必要となる「言葉の知識」などの力をつけていきます。

皆さんは日本語を使い始めてもう10年以上のエキスパート。もっと正しく日本語を使えるようになりましょう。



2. 学校での授業の受け方

- ☆ 準備物をそろえて授業に臨みましょう
(特に教科書！これがないと始まりません)
- ☆ 正しい姿勢で机に向かい、先生の話聞きましょう
(姿勢が悪いと、きちんと聞けないし、書けません)
- ☆ 配られたプリントはファイルにとじて、復習に使いましょう
- ☆ 板書(黒板に書いたこと)をノートに工夫して書きましょう
- ☆ 国語のノートやワークシートは、字をていねいに書きましょう
- ☆ 文章の読み方が身につくように、まず読んで、いろんな答えを考えて、すすんで発表しましょう

3. 家庭学習のしかた

- ☆ その日のノートやワークシートを見直しましょう
- ☆ 教科書がすらすら読めるまで、音読をしましょう
- ☆ 新聞を読みましょう
まずは一面のコラム(徳新なら鳴潮、朝日なら天声人語 など)から、慣れてきたら主な記事、上級者は「社説」に挑戦!
- ☆ わからない言葉はすぐ辞書で調べて、意味がわかるようにしましょう
- ☆ 宿題は提出日を守って出しましょう
- ☆ 「言葉」に関するニュースに関心を持ちましょう
恒例の「今年の漢字」や「流行語大賞」、「高校生川柳」など
とっつきやすいものからチェックしましょう